



- 【写真説明】
- ・ 2012.5/21 の鳥取での部分日食の写真です。
  - ・ 5枚(6:20,7:00,7:30,8:00,8:50 に撮影)の写真を合成しました。
  - ・ 黒い丸の場所が月です。
  - ・  $\phi$  5cm 屈折望遠鏡( $f=400\text{mm}$ )+ND100000 フィルタで撮影

撮影者：三須幸一郎（知財部門長）

## 7月の特許相談会

※今月は鳥取地区で2回開催されます。相談をご希望の方は予約をお願いします。

### 【鳥取地区】

相談員：滝本智之弁理士

（電気・機械関係他）

日 時：7月6日（金）13：30より

場 所：産学・地域連携推進機構2階 会議室

### 【鳥取地区】

相談員：富田憲史弁理士

（医獣・バイオ関係他）

日 時：7月9日（月）13：30より

場 所：産学・地域連携推進機構2階 会議室

## 【目 次】

7月の特許相談会	1
【お知らせ】「山陰（鳥取・島根）発新技術説明会」	2
【報告】産学連携学会第10回大会	3
【募集】平成24年度鳥取大学内外知的財産インターシップ実施のご案内	4



# 平成24年度「山陰(鳥取・島根)発新技術説明会」開催!!

大学等における特許等研究成果の社会還元を図るため、鳥取大学・島根大学など山陰の研究機関が科学技術振興機構（JST）と合同で「山陰（鳥取・島根）発 新技術説明会」を東京で開催します。

ここでは研究者自身が、技術移転を目的として未公開特許を含む新技術の内容を企業等の皆様に詳細に説明します。鳥取大学からは4名の研究者が、特許出願済みの新技術を発表します。ぜひ奮ってご参加下さい。

【日 時】 平成24年7月13日（金） 10:30～17:00

【場 所】 科学技術振興機構 JST東京別館ホール（東京・市ヶ谷）

（〒102-0076 東京都千代田区五番町7K's 五番町）

※会場が昨年度と変わりましたので、ご注意ください。

## 【鳥取大学発表シーズ】

- 題 目 : 遺伝子配列の一塩基の違いを見つけ出す人工遺伝子（10:40～11:10）
- ◆発表者 : 工学研究科 化学・生物応用工学専攻 准教授 櫻井 敏彦
  
- 題 目 : 診断目的に採取したサンプル中の標的検体有無の判別方法（11:40～12:10）
- ◆発表者 : 医学部附属病院 消化器内科 助教 松本 和也
  
- 題 目 : 刺激伝達物質処理による沈香の人為的な生産促進（13:10～13:40）
- ◆発表者 : 農学部 生物資源環境学科 教授 山本 福壽
  
- 題 目 : 時系列テキストデータからの派生情報の取り出し（15:30～16:00）
- ◆発表者 : 工学研究科 情報エレクトロニクス専攻 教授 村田 真樹

【技術相談】 各発表後には、発表者と企業等参加者との個別の技術相談を実施致します。

【主催】 国立大学法人鳥取大学、国立大学法人島根大学、地方独立行政法人鳥取県産業技術センター  
島根県産業技術センター、独立行政法人科学技術振興機構

【共催】 中国地域産学官連携コンソーシアム

【全体プログラム・お申込み】 <http://jstshingi.jp/san-in/2012/>

（※JST ホームページからお申込み下さい。）

【お問合せ】 知的財産管理運用部門 三須・加藤

TEL : 0857-31-6000 FAX : 0857-31-5474

E-mail : chizai@adm.tottori-u.ac.jp

# 報告

## 第 10 回産学連携学会 高知大会で発表



会期：平成 24 年 6 月 14 日（木）～15 日（金）  
場所：（第 1 部）高知県立県民文化ホール（グリーンホール）  
（第 2 部）高知会館  
主催：特定非営利活動法人 産学連携学会

【概要】産学連携に関係する研究および事例紹介について発表する産学連携学会に本学産学・地域連携推進機構の 4 名の専任教員が発表しました。下記に発表概要を記載します。

### 〇6 月 14 日（木）第 1 日目

発表者：田中 俊行（研究推進部門 教授）

題目：「とっとりネットワークシステム（TNS）による地域連携活動」

内容：とっとりネットワークシステム（TNS）は産官学賢暦に関わる人材の交流を推進し、「地域の知」の結集により、新たな活動を創出し、鳥取県の発展に寄与する目的で鳥取大学および関係機関で設立された。本発表では、TNS 設立に至る経緯から最近の地域連携活動について報告。

発表者：前波 晴彦（地域連携・生涯学習部門 講師）

題目：「中小企業向け産学官連携支援制度の活用状況にみられる地域差の検討」

内容：中小企業を主な対象とする産学官連携支援制度の利用における地域比較を試み、公設試を中心とした当該制度の利用状況の事例分析とヒアリング調査の結果について報告。

### 〇6 月 15 日（金）第 2 日目

発表者：清水 克彦（地域連携・生涯学習部門 准教授）

題目：「日本海水産資源研究会～地域の未利用水産資源の活用に関するプロジェクト～」

内容：平成 20 年に鳥取大学において研究プロジェクト「日本海水産資源研究会」が設立された。本発表では、設立の経緯と活動内容を報告し、課題や今後の取組みについて議論を実施。

発表者：山岸 大輔（知的財産管理運用部門 助教）

題目：「鳥取大学における知的財産活用に関する分析」

内容：地方大学の知的財産の活用実態の分析と、地域連携を促進する手段として中小企業に対する活用支援体制の構築について報告。



## 平成24年度鳥取大学内外知的財産インターンシップ実施のご案内

平成24年度知的財産インターンシップ事業を下記の通り実施いたします。学生や教職員等にインターンシップを通じて知的財産に関して学んでいただきます。参加を希望される方は下記申し込み先までご連絡下さい。詳細は産学・地域連携推進機構のホームページをご覧ください。(機構HP: <http://www.cjrd.tottori-u.ac.jp/>)

### 【セミナー】平成24年8月10日(金)

- 内 容： 特許制度・知的財産の活用に関する講義を行います。
- 講 師： 滝本智之 弁理士(滝本特許事務所)  
知的財産管理運用部門 部門長・教授 三須幸一郎、副部門長・助教 山岸大輔
- 実施場所： 鳥取大学工学部 ものづくり教育実践センター(鳥取市湖山町南4丁目101)

### 【実習(1)】平成24年8月20日(月)、8月28日(火)、9月3日(月)

- 内 容： 各実習者自身のアイデアを弁理士の指導によって書類にまとめる実習を行い、特許等の明細書の書き方を学びます。まとめたアイデアは実習者の意向に応じて、外部機関主催の発明コンテスト等へ応募します。
- 講 師： 滝本智之 弁理士(滝本特許事務所)
- 実施場所： 鳥取大学工学部 ものづくり教育実践センター(鳥取市湖山町南4丁目101)

### 【実習(2)】平成24年9月24日(月)～9月26日(水)

- 内 容： 弁理士事務所における実務的実習を通して、特許等の書類作成や各種手続き方法、特許成立の過程等について学びます。
- 講 師： 富田憲史 弁理士ほか(青山特許事務所)
- 実施場所： 青山特許事務所(大阪府中央区城見1丁目3番7号 IMP ビル)

### 【申し込み・お問合せ】

鳥取大学 産学・地域連携推進機構 知的財産管理運用部門  
産学官連携プロデューサー 加藤 優  
〒680-8550 鳥取市湖山町南4丁目101  
TEL:0857-31-5703 FAX:0857-31-5474  
E-mail: [chizai@adm.tottori-u.ac.jp](mailto:chizai@adm.tottori-u.ac.jp)

### \*\*\*刊行物\*\*\*

知財部門ニュース  
み・ん・なのニュース7月号  
<64号>(通番93号)  
2012年7月1日発行  
編集・著作：  
知的財産管理運用部門  
発行:鳥取大学  
産学・地域連携推進機構

### \*\*\* 編集後記 \*\*\*

平成19年4月から「知財部門ニュース」を編集され続けてこられた矢部美恵さんが先月をもって退職されました。知財の専門的な内容を分かりやすく間違いないように、また表紙の写真撮影から紙面のレイアウトまで細部にわたり常に読者の立場から編集をされていました。本当に長年お疲れ様でした。そしてありがとうございました。

知財部門員一同より

### \*\*\* 特許等の相談 \*\*\*

相談員： 三須 幸一郎(部門長・教授) TEL:0857-31-6000(直通)  
(又は内線2765)  
山岸 大輔(副部門長・助教) TEL:0857-31-6094(直通)  
(又は内線4072)

場 所： 産学・地域連携推進機構2F 知的財産管理運用部門

E-mail アドレス： [chizai@adm.tottori-u.ac.jp](mailto:chizai@adm.tottori-u.ac.jp)

FAX 専用：0857-31-5474 (又は内線2771)

産学・地域連携推進機構 HP: <http://www.cjrd.tottori-u.ac.jp/>